



志津南

11月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (9/30 現在)
世帯数 2,530 総人口 6,692 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyout.jp

和やかに会話も弾んだ5丁目敬老会



町内独自の敬老会

若草5丁目町内会 (蟹江錠二会長) は10月14日、町内会事業として「高齢者長寿祝いの会」をまちづくりセンターで開催しました。

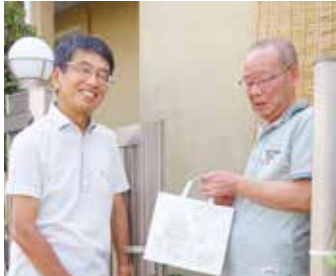
75才以上の方19人が参加され、食事とボランティアグループ「琴城流大正琴ツ

インスミオン」のお二人による大正琴の楽器演奏を楽しみました。

大正琴の演奏では昔懐かしい曲を聞いたり、全員で歌詞カードを見ながら音色に合せて歌ったりと、終始和やかな雰囲気でした。

参加者同士、顔見知り以外の方とも会話が弾み、昔の話や孫の話など賑やかな声飛び交いました。

記念品を届けた担当者と談笑する敬老対象者



志津南学区社会福祉協議会 (河辺達也会長) は9月18日の敬老の日に合わせて、学区内70歳以上の高齢者に過去最多の対象者をお祝いメッセージを添えた記念品を届けました。今年の対象者は1143人で、過去最多となりました。

学区統一敬老会は諸事情のため今年も行わず、配布担当者の選定や独自企画の検討等、各町内会で準備を進めていただきました。配布担当者は各町内会の社会福祉委員を主体に、町内会役員、民生委員、福祉委員、福祉協力員で、個人情報保護の立場から人数を絞った為、配布日を早め、9月10日〜18日で今年度の敬老行

学区社協は、5年間休止していた「安心のバトン」事業を再開、9月にチラシ及び申込書を全戸配布しました。「安心のバトン」は、何かあった場合に本人の情報や救急隊員等が見て迅速に対応する道具です。

対象者は、以前は65歳以上でしたが、今回は高齢化

過去最多の対象者

志津南学区社会福祉協議会 (河辺達也会長) は9月18日の敬老の日に合わせて、学区内70歳以上の高齢者に過去最多の対象者をお祝いメッセージを添えた記念品を届けました。今年の対象者は1143人で、過去最多となりました。

学区統一敬老会は諸事情のため今年も行わず、配布担当者の選定や独自企画の検討等、各町内会で準備を進めていただきました。配布担当者は各町内会の社会福祉委員を主体に、町内会役員、民生委員、福祉委員、福祉協力員で、個人情報保護の立場から人数を絞った為、配布日を早め、9月10日〜18日で今年度の敬老行

70才以上 1143人に記念品 高齢者対策事業も様々に展開



事を無事に終えました。対面で一人ひとりの近況や健康状態を確認できたことは良かったと思います。運営に携わった各方面の協力者の方々には大変お世話になりました。

安心のバトン再開

学区社協は、5年間休止していた「安心のバトン」事業を再開、9月にチラシ及び申込書を全戸配布しました。「安心のバトン」は、何かあった場合に本人の情報や救急隊員等が見て迅速に対応する道具です。

対象者は、以前は65歳以上でしたが、今回は高齢化

じゃんけん大会で始まった講座



人権教育推進委員会 (高木仁委員長) は9月30日、

人権の学びは「人間を尊敬」

人権まちづくりトーク推進研修会第三講座を、志津南まちづくりセンターで開催しました。

講師の市同和教育推進協議会会長、上寺和親さんによる「まちづくりと人権」をテーマにした講座は、楽しくじゃんけん大会から始まりました。まずは勝つじゃんけん、次に負けるじゃんけん、これがなかなか難しく、つい勝つ手を出してしまう。じゃんけんという思い込みが人

の脳をそうさせている事に気づかされました。人権についても、思い込みが邪魔をしているという意味で、まをしているという意味で、同じことが考えられます。

人権の学びは「ふるさと」を考へることとして、ふるさとに育てられたのにふるさとを語れない現実が未だにあると話されました。真の人間解放の道は弱者に対する同情や憐れみではなく、むしろ「人間を尊敬する」という一点にあるという事で、考えさせられました。

4面に町内「まちづくり」の日程



が進み独居世帯が増加している現状を踏まえ、主に70歳以上の高齢者を対象に配布を再開しました。従来は、冷蔵庫の中で筒を保管するようお願ひしていましたが、今後は冷蔵庫の外の見やすい所にも設置できるようにマグネット付のカップも配布します。写真。

当学区は、令和5年3月末で人口は約6700人。65歳以上の高齢化率は22%で草津市の平均とほぼ同じですが、高齢化率の上昇が著しく、1.11倍(対平成



困った時の電話帳

志津南学区民生委員児童委員協議会 (浅野謙一会長) は、70歳以上の高齢者のお宅に例年どおり「困った時の電話帳」を届けました。

今年度の対象者は1143人。各委員がそれぞれ担当地域の高齢者宅を訪問し、見守り活動を行いました。併せて市の委託を受け、88歳(13人)、99歳(0人)、100歳(3人)の方に「長寿祝い金」を届けました。

訪問先では短時間でしたが様々な話を伺い、「お互いに元気が一番ですね」と励まし合いました。

30年度)で草津市14学区中の第2位です。独居高齢者数は2番目に少ないのですが、増加率は1.61倍で第1位となっています。

9月末で一旦締め切りとさせていただきますが、187戸、285人からの申し込みがありました。来年度以降も、志津南学区社会福祉協議会の事業として続けていく予定です。

力を合わせて運動会

スポーツの秋。さわやかな秋空の下、演技に声援に子ども達の笑顔が弾けました。

志津南小 満面の笑顔で

志津南小学校(山田容子校長)は9月30日、「南っ子わくわく運動会」を開催し



色の旗を手に団体演技の子どもたち

ました。「みんなの希望、これまででない最高の運動会に」のスローガンの下、全校集まっでの開催に、児童の気持ちも高まっています。また今年度は、各家庭から参観される方の人数制限を設けず、更に、地域の方々にも参観いただける方法での開催となりました。

高穂中学 全校生徒一体に

高穂中学校(作田まさ代校長)は10月12日、立命館大学クインズスタジアムで体育祭を実施しました。



と、自然とフィールド内に取り囲むような輪ができて、全校生徒の一体を感じました。

晴天にも恵まれ、まるで天気までもが生徒たちの晴れ舞台を彩ってくれているようでした。3学年が縦割りで10色の団に分かれ、各団で考えたオリジナルの応援で会場を湧かせました。昼に生徒有志が歌やダンスを披露してくれる



笑顔で声援を送る中学生

たりしました。また、前半に走関係の種目、後半に団体演技種目と、学年ごとに競技と演技の2種目を披露するというプログラムで進行了しました。楽しそうに踊る姿やきびきびした演技に送られる拍手。懸命な走りやバトンパスへの大きな声援。今年度も運動会の熱気と盛り上がりを感じられ、子どもたちの満面の笑顔で締めくくられた運動会となりました。応援の皆さま、ありがとうございました。

楽しかったね

緑波くるみこも園(服部登志夫園長)は10月14日、



運動会を開催しました。恒例の種目の他、今年は声を出しての応援や親子競技もあり、会場一体となって楽しみました。くしら保育園 元気がいっぱい かがやきくしら保育園(倉橋田早苗園長)は10月7日、第3回運動会を野上グラウンドで開催しました。重ねた練習とご家族の応援を糧に、笑顔があふれ楽しい一日を過ごしました。

イモ畑今年も豊作

志津南小2年生が10月10日、地域ふれあい農園でさつまいもの収穫を行いました。

今年も、志津南環境美化ボランティアや民生児童委員の方々に協力いただきました。まずは、ボランティアさんからさつまいもがどのように育ててきたかを教わり、さつまいもの見つけ方や掘り方につ



畑で収穫する二年生

4・5歳児の息のあった演技



職員を代表して園長は、地域の方々のへ感謝の思いを述べました。オープニングでは4歳、5歳児の鼓笛・カラーフラッグで息のそった演技。隊形移動も映えていました。3歳児は忍者修行のサーキットや忍者体操を楽しみ、カッコイ忍者になって飛び跳ねる等、各年齢に合った種目に参加する元気いっぱい姿に、場内は温かな空気に包まれました。

きらめく歌声

高穂中学校は9月28日、草津クレアホールで合唱コンクールを開催しました。



合唱は学年ごとに行われ、1年生は初めての専用ホールでしたが、臆することなくのびのびと歌えました。2年生は昨年より体格が成長し、よく響く歌声を出せる人が増えました。3年生は中学生生活最後の合唱コンクールということで、どのクラスも別格の意気込みとまとまりを強く感じることができました。

なでしこ花壇完成



志津南小学校では9月末、学校ボランティアの方々の手によって、正門前の三か所の花壇に「なでしこ」の花が植えられました。最初は9月12日朝。花壇の土を掘り起こし、以前から残っていた根っこや雑草を取り除いた後に、肥料や石灰を蒔いて土づくりをし、

下校時の安全指導で門の所に立っていると、花が植わっていることに気付いて伝えてくれる児童も見られました。また、校門前を通られる方も「心が和みます」と言われました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

万一に備え防災訓練



興味津々に訓練に臨む参加者



ウィルス感染症のために長らく自粛していた住民向けの防災訓練を復活実施しました。

草津市消防団第2班の皆さんに来ていただき、消火器操作法の説明を受けた後、子どもたちと、水消火器を使った消火実習を行いました。更にマンホールを開け、消火栓にホースをつないで実演してもらいました。写真。

今日学んだ消火技術を活用する場面に遭遇したくは

美しいまちへ



若草・岡本西地区環境美化委員会(野瀬正照委員長)は10月16日、秋の一斉清掃を行いました。事前清掃を含めて約660人が参加しました。写真。

天気心配されましたが、

ありませんが、万一の時に備え、知識・技術を身につけておくことは重要であると改めて感じました。

無事に実施できました。当日までに、下草刈り作業を行ったため、この日は刈草集めや不法投棄物の回収が主な作業でした。

町並みはきれいになり、秋晴れのような清々しい気持ちになりました。

命を守る行動学ぼう

追分南町内会(南尚志会長)は9月10日、今年度1



回目の防災訓練を追分南会館で実施し、18人が参加しました。写真。

今回は町内会防災委員を中心に火災のDVDを視聴、火事の種類や日頃から気を付けること、命を守るための行動について学びました。

今月の志津南文庫



こんなに色々あるの?とびっくり。絵本で読んだ「桃太郎」とは違うお話が各地域で伝えられています。

桃太郎話 立石憲利 岡山市デジタルミュージアム

- レゴ 蛭谷敏 ダイヤモンド社
- ラジオ・ガガガ 原田ひ香 双葉社
- 発見 阿部智里 NHK出版
- 森のさんぽ図鑑 長谷川哲雄 築地書館
- 近江の民話 中島千恵子 未来社
- アイルランド民話の旅 渡辺洋子・岩倉春香 三弥井書店
- 雷を打ち負かした女の子 アイヌ文化振興研究推進機構
- 他

楽しむことができます。実りの秋は生け花の花材も実のついたものがたくさん出回り、春や夏とはまた違った趣のある作品となります。

今回のテーマは「実もの」です。使用したムラサキシキブは白い実ですが、紫の実のものが一般的です。名前の由来は、実が敷き詰められたようにつく「むらさ



四季に恵まれた日本では、季節ごとに植物を平安時代の作家「紫式部」になぞらえてつけたとも言

花材
ムラサキシキブ ヒマワリ
ドラセナ エリンジウム
モンステラ サボトッシュ



白や黄緑色のムラサキシキブの実が流れるように配置され、バランスの整った作品に仕上がりました。実は、視線を強くひきつけます。その形、色、量感、枝についているときのリズム感などは、大きなものばかりではなく、小さなものでもあって、他の花材とは違った魅力を持っています。(花いちもんめ)

われています。古くから日本に自生しているのか、紫式部も愛でていたかもと想像すると感慨深いものがあります。

おいしいそうな匂いが立ち込めた公園



おいしいそうな匂いが立ち込めた公園

若草一丁目町内会(鶴飼則行会長)は10月8日、4年ぶりに「ワンファミリーフェスティバル」を二丁目児童遊園で開催しました。天候に恵まれ、100人近い参加者でにぎわいました。南消防署員による「防災講話」でスタート。その後は、

お持ちかねのBBQタイム。食欲そそるいい匂いが公園内に漂い大盛況。お味の程は皆の笑顔を見れば一目瞭然。「久しぶり」「元気で何より」「自然と会話も弾みます。気心知れた近所さん達とワイワイ・ガヤガヤ食べるBBQは最高との声が上がりました。最後は「ペンゴ大会」。皆さん真剣にカードと睨めっこ。ささやかな賞品で大盛り上がり。誰もが弾ける笑顔で、胸が熱くなりました。さすが一丁目。開催にあたり多大なるご協力をいただいた「女まわり隊」「緑化ボランティア」の皆さん他、本当にありがとうございます。今年度は雨天決行で、いつ起こるかかわからない災害に



歴史探訪 安土へ
若草一味クラブ(早川將会長)は9月22日、近江八幡安土方面へ、歴史と食を楽しむバスツアーを実施し、24人が参加しました。県下一といわれるJ.Aライン近江「きてかゝな」で地場産物の買い物の後、目的の歴史探訪へ。蘇った幻の名城である安土城天主「信長の館」を訪れました。写真。赤と黒の目を引く建物の中は、織田信長の居城として金箔で施された絢爛豪華な空間でした。昼食後、洋菓子メーカー「コリーナ」で散策。稲刈りを終えた「稲架掛け」が見られ、のんびり楽しい近江八幡・安土探訪でした。

備え「雨天時での災害訓練」としてテント設営、炊き出しなども予定していました。

皆が協力し合うこのフェスティバルこそ若草一丁目は皆で「ワンファミリー！」

取り戻せない短いひととき...

思わず聞き入ってしまう野津さんの話



志津南まちづくりセンターは9月26日、第4回「志津南やすらぎ学級」公開講座を開催。講師に「NPO 京都観光文化を考える会・都草」の野津隆さんを迎え、

35人が参加しました。愛宕山と比叡山について、大正時代後期から、近代化の中で交通手段整備など必要性に迫られ推移していった今昔を振り返りました。かつて信仰の対象でもあった二つの山は、その後観光資源として活用され賑わいも見せた時代もありました。

講座の翌日は中秋の名月。地上を照らす月の下で

は、私たちの知らない歴史も、取り戻すことのできな

新春力ルタ大会

青少年育成委員会(山本晃一委員長)は、地域協働合校事業第2弾「滋賀コレかるた」を使った「新春かるた大会」を開催します。

これは、滋賀の名所や歴史、文化をかるたにしたもので、遊びながら滋賀を学び、愛する心を育んでほしいと創られたかるたです。

▽日時 令和6年1月21日



滋賀コレかるたの一部

い、短いひとときの積み重ね、取り戻せました。

▽日時 10時〜12時

▽場所 志津南小体育館
▽対象 志津南区在住の小学生

詳細は、案内のチラシ(申込書)を志津南小学校経由で配布します。併せて志津南まちづくりセンターにも配置します。たくさんの方をお待ちしています。

健康参加者募集中

志津南区健康推進員連絡協議会(千金葉晃子代表)は、次のように事業を計画しています。いずれも、

▽申し込み 志津南まちづくりセンター
電話(563)6206

詳細は後日、町内回覧でご案内します。多数の申し込みをお待ちしています。

★料理講習会

「減塩の工夫を取り入れた料理」をテーマに料理講習会を行います。

▽日時 11月29日(水)

10〜13時(受付9時45分)

▽場所 志津南まちセンター

▽参加費 300円(当日)

▽締め切り 11月20日(月)

▽持ち物 エプロン・三角布・タオル・マスク

★ウォーキング
紅葉の季節になりました。追分南内会 12月3日(日) 11時

恒例「秋の健康はつらつウォーキング」を実施します。

▽日時 11月25日(土) 9〜12時

▽集合 9時(まちセンター)

▽行先 びわこ文化公園

▽参加費 100円

(保険代他)

▽締め切り 11月18日(土)

▽持ち物 飲み物・汗拭きタオル等



文庫のおばちゃん

「若草文庫」は、若草三丁目の方が自宅で開催していた子ども文庫を引き継いだ形で、38年前に若草第三集会所で始まりました。

最初の5人の文庫のおばちゃんに真っ先に加わってくださったのが松本孝子さんでした。最盛期にはスタッフ

が20数人、集まる子ども達も100人を超える日もありました。その頃の若草は大勢の子どもがいて活

気がありました。小学校の図書室の充実と共に若草文庫に来る子ども

減り、文庫解散となりました。

民話で知るふるさと

志津南アンサンブルパワー(吉田知津子代表)は志津南文庫と共催で、民話の読み聞かせ会を開催します。

昨年実施した会が好評でしたので、今年も草津おはなし研究会(三宅美恵子代表)を招いての第二弾です。

▽日時 11月18日(土)

13時30分〜14時30分
▽場所 志津南まちセンター
▽テーマ 民話で知るふるさと
▽参加費 無料

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽11月24日(金)

▽12月26日(火)

13時〜16時

▽センターサロン

ですが、一人でも子どもが来るなら文庫を開けておきたいと思って残ったスタッフ4人のうちの一人が松本さんでした。それ以来、今現在も文庫のおばちゃんです。

松本さんは常にマイペー

スで、子ども達に接している



若草文庫のおばちゃん達

です。かつて未就園児と保護者の会である「どんぐりクラブ」も文庫開催日に運営していました。また毎朝

通学時の見守り立ち番も

られていますので、文庫に来る子どもたちから「松本さん」と、よく声をかけら

れています。いつの頃からか立命館の学生さんが子どもたちとかかわりたいと地域活動のボランティアとしてきてくれるようになり、彼らにもおばちゃんのように親しく話しかけたりしています。学生さんは戸惑っているのではと他のスタッフは気をもんだりしますが、閉館の17時に子どもたちが帰った後、お茶で一服しながら彼らも松本さんと会話を楽しんでいるのかもしれない。

現在若草文庫のスタッフは5人、毎週水曜日2時から5時まで開館しています。若草南小学校の児童数が増えて下校後の子どもたちが大勢やってきます。松本さんをはじめ、スタッフも子ども達や学生さん達に囲まれて、にぎやかに過ごしています。(若草文庫 村井由美子)

まちづくりトーク

今年度の各町内「人権まちづくりトーク」は、次の日程で実施されます。



▽若草一丁目

11月19日(日) 9時

若草第一集会所

▽若草二丁目

10月21日(土) 17時30分

若草第一集会所

▽若草三丁目

11月18日(土) 18時

若草第三集会所

▽若草四丁目

10月15日(日) 13時

若草第三集会所

▽若草五丁目

11月18日(土) 18時

若草第五集会所

▽若草六丁目

11月18日(土) 10時

若草第六集会所

▽若草七丁目

11月25日(土) 18時

若草第七集会所

▽若草八丁目

11月18日(土) 18時

志津南まちセン(和室)

▽岡本西町内会

10月21日(土) 19時

志津南まちセン(会議室)

▽かがやきの丘町内会

11月12日(日) 11時

キラリ会館

▽コーゾーガーデン自治会

11月18日(土) 18時

志津南まちセン(多目的)

▽追分鴨田町内会

11月11日(土) 10時

自治会館

▽追分南町内会

12月3日(日) 11時

追分南会館